

## 市民の命を守る



心肺停止などに陥った時、命を救うためには救急隊の迅速で的確な処置が欠かせません。市では、さらなる救命率の向上を目指し、救急隊を病院に派遣し技術を向上させる「派遣型救急ワークステーション」を4月8日に開始します(左下図参照)。隊員は、東名厚木病院、市立病院、湘南厚木病院に交代で派遣。医師の指導の下で容態観察や点滴の方法などの実習を受け、技術や知識を高めます。

急病や事故などで、重症者が発生した時は、可能な限り医師が救急車に同乗し病院から現場に向かいます。救急隊長の三橋弘和さん(43)は「隊員のスキルアップは救命率向上に直結する。緊急時に医師が同行してくれることも心強い」と話します。民間の病院を含めた取り組みは、全国でも希少。市立病院で救急部長を務める上出正之さん(59)は「病院間の連携が深まることで、協力して救急医療に臨める」と期待を寄せます。市では今後も、誰もが安心して生き生きと暮らせるまちづくりを進めていきます。

救急救命課 ☎223局9365

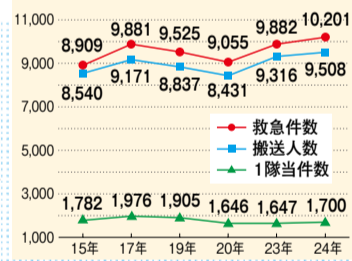
あつぎ 元気Wave  
 CATV 4/1~放送

### 4月開始 派遣型救急ワークステーション



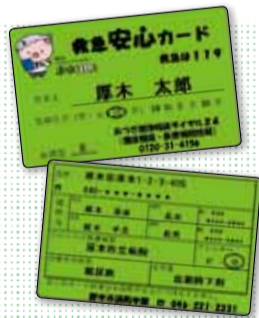
### 救急車の出動状況

出動は、10年間で約15%増加。最近の搬送では、約48%が軽症と判断されています。本当に必要な方のために、適正な利用をお願いします。判断に迷う時は「あつぎ健康相談ダイヤル24」(右上)へ。



### 救急安心カード

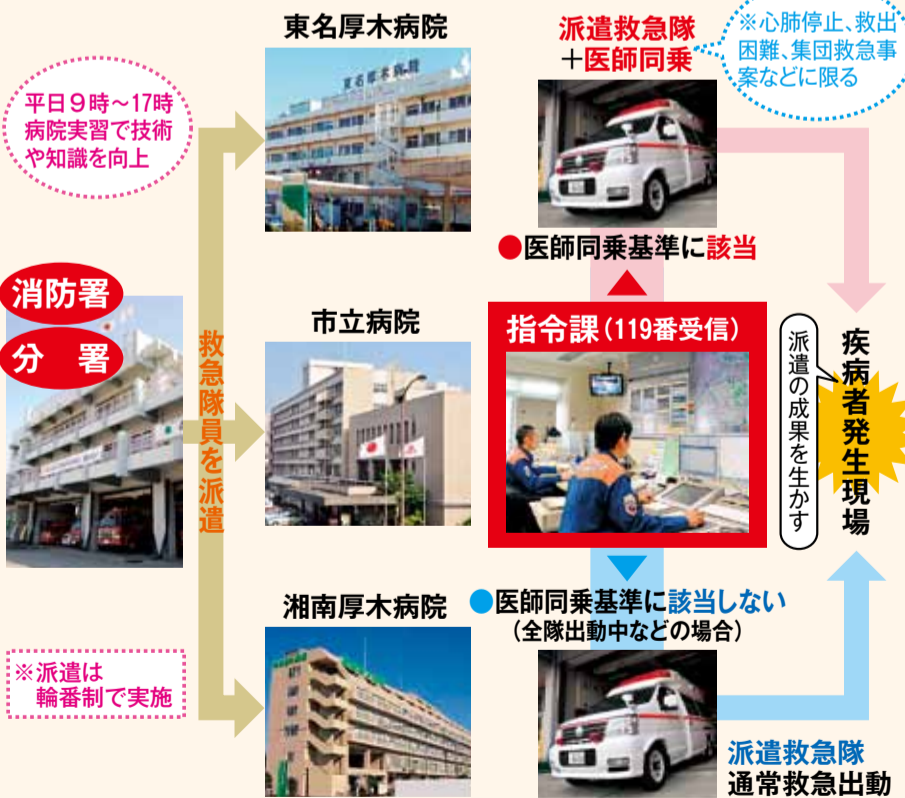
氏名、生年月日、血液型、持病、かかりつけの病院などを書いて携帯するカードです。急病などの時、駆け付けた救急隊が処置に必要な情報を得て、迅速、的確な対応ができます。  
**《配布場所》** 市政情報コーナー、公民館、消防署など(市ホームページからダウンロード可)。



### 普通救命講習会

**《日時》** 4月20日 9時~12時  
**《会場》** 消防本部(寿町3-4-10)  
**《内容》** 応急手当、心肺蘇生、大出血時の止血法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱いなどを学ぶ。  
**《対象》** 市内在住在勤在学の中学生以上の方30人。無料。☎4月11日までに救急救命課 ☎223局9365へ。抽選。

救急隊到着までの適切な処置が救命率を高めます。積極的に受講しましょう。



2面	ほっとタイムサポーター 産前産後の子育て家庭を支える「ほっとタイムサポーター事業」が始まります。	3面	厚木の森に出掛けよう 豊かな厚木の自然を生かしたイベント「森林セラピー」や「健康づくり大学」を紹介します。	4・5面	夢を追う人 年齢を重ねても趣味や夢を大切に、新たな生きがいを見つけて生き生きと暮らす人々を紹介。	6・7面	タウンガイド 催し・講座・子育て・募集・お知らせなど、暮らしに役立つ便利な情報が満載。
----	---	----	--	------	---	------	--

子育て

トピック

産前産後の子育て家庭を支える

ほっとタイムサポーター

新しい命の誕生は、家族にとって大きな喜びです。一方で、妊娠や慣れない育児に不安を抱える人も少なくありません。市では、地域全体で子育て家庭を支え、助け合えるような体制づくりを推進。誰もが安心して出産し、楽しく子育てができる環境の整備に取り組んでいます。

「小さい子どもがいると、なかなか買い物などに出掛けられない」。そう話すのは、2月に長男を出産した渋谷恵さん(32・船子)。「子どもが泣くと家事が中断してしまうので、食事を作るタイミングが難しい」と戸惑いながらも育児に励んでいます。

産前産後の妊産婦が対象

市では、産前産後の大切な時期に妊産婦の負担を軽減します。対象は、市内在住で次のいずれかに該当し、育児や家事の支援を必要とする方です。

- ①病気などで、医師から安静が必要と診断された妊婦
- ②育児や家事の補助をする人がいない方(出産後3カ月以内。20時間まで)



親子の触れ合いを笑顔で支えるサポーターの小池さん(右)

は、利用者が直接サポーターに支払い、市はその3分の1を助成します。

育児を幅広くサポート

「小さいなことでも、気を使わず頼ってほしい」。サポーターの小池美智代さん(55・毛利台)は笑顔でそう話します。育児や家事の経験を生かし「少しでもお母さんたちが楽になれば」と子育て支援に意欲を持っています。

《事業別利用料金表》

事業名	対象	利用時間	利用料(1時間当たり)
ほっとタイムサポーター	妊娠中～ 出産後3カ月	9時～17時 1回2時間	900円 (うち1/3を助成)
ファミリー・サポート・センター	3カ月～ 3歳未満	月～金曜 7時～20時	800円
		上記以外の日時、 祝日、年末年始	900円
	3歳～ 小学6年生	月～金曜 7時～20時	700円
		上記以外の日時、 祝日、年末年始	800円
2人目以降の兄弟姉妹は半額			

ほっとタイムサポーター募集

子育てに理解と熱意があり、次のいずれかに該当する健康な方を募集します。

- ①保育士
  - ②ホームヘルパー(養成講習3級以上修了者)
  - ③介護福祉士
  - ④保健師または看護師
  - ⑤厚木市子育てアドバイザー登録者
- 《報酬》1回1,800円(2時間)  
《時間》9時～17時  
(土・日曜、祝日、年末年始含む)

生後3カ月からも安心

生後3カ月以後のサポート体制も充実。小学6年生までの子どもを育てる家庭は、ファミリー・サポート・センター(上表参照)を利用できます。講習会を受講した会員が、子どもの送迎や一時預かりなどの援助をします。市では、妊娠中から子どもが小学6年生になるまで途切れることのない支援体制を整え、市民の皆さんが安心して楽しく子育てができるよう応援します。

※スマイルサポート事業

保育士が自宅に訪問し、無料で子育てのアドバイスをする事業。子どもが「寝ない」「飲まない」「よく泣く」など、困ったときは相談してください。

ひとまち元氣



厚木市長 小林 常良

平成25年度予算会見で

4月に入り、皆さんは輝かしい夢や希望を胸に、それぞれの立場で新しいステージをお迎えのことと思います。

私も、22万5千人の市民の皆さんの生命と財産を守るといふ強い信念を胸に深く刻み、気持ち新たにしているところです。

25年度の予算編成は、過去に例を見ない厳しいものとなりましたが、皆さんの暮らしと健康を守ることを第一に、職員と知恵を出し合い「あつぎの元氣総力予算」を編成しました。国の大型補正予算を確保するために、各方面との交渉・調整を積極的に進めた結果、総予算額は過去最高の1342億円を超える規模を実現しました。25年度の主な事業は別冊の特別号で紹介していますので、ぜひご覧ください。

厳しい時代ですが、次世代にこの素晴らしい厚木市を引き継いでいくため、市民の皆さんと行政のあらゆる力を結集し、厚木市の「総力」を挙げて、まちづくりに取り組んでまいります。



森の中で深呼吸すれば心も体もリラックス

トピック  
癒やし

# 自然に包まれて心身をリフレッシュ 厚木の森に出掛けよう

飯山・七沢の豊かな自然を利用し、市では定期的に森林浴を楽しめるイベントを開催しています。暖かく、新緑がまぶしい季節の到来も間近。疲れた心身を癒やしに、厚木の森に出掛けてはいかがでしょうか。

## 自然環境を生かして

都会からほど近い場所に広がる山や森林は、厚木市の大きな魅力の一つです。アウトドアブームや健康志向の高まりにより、ハイキングを訪れる人が増えています。市ではボランティアなどと協働し、森の癒やし効果を味わえるイベントを実施しています。

森の中で聞こえてくる鳥のさえずりや川のせせらぎ、木々のざわめき。日常の生活から離れて自然に身を任せれば、心と体がリフレッシュされます。森林浴は、人に与えるさまざまな効果が森林医学の面から実証されています。ウォーキングなど軽い運動をすれば、さらに効果がアップ。ストレスや血圧の低下、脳の働きを静めるリラッククス効果が得られます。

七沢、飯山地区には豊かな自然が広がっています。両地区のうち、約1500畝が「森林セラピー基地」に、さらに鐘ヶ嶽、白山順礼峠の二つのハイキングコースと二の足林道が「セラピーロード」に認定されています。その観光資源を活用しようと開催さ

れているのが、森林セラピーツアーと健康づくり大学です。

## 気軽に楽しめるイベント

森林セラピーツアーは、三つのエリアに分かれ、それぞれ月に1回開催。研修を受けた案内人が、参加者の皆さんをガイドします。健康チェックなども実施し、誰もが無理なく楽しめるようにツアーが設定されています。

健康づくり大学は、飯山・東丹沢七沢温泉郷の旅館経営者が中心となって開催。ノルディックウォーキングやパワースポット巡り、歴史遺産巡りなど多彩なプログラムが魅力です。各地区毎月1回開催され、市内や市外から毎回30人ほどが参加しています。

どちらも最後は温泉に入浴。一日の心地よい疲れを取ることができます。

## 観光拠点として整備

市では、七沢や飯山にあるハイキングコースの案内板や散策路を整備し、観光地としての魅力づくりに努めます。もうすぐ訪れる新緑の季節。よく晴れた休日には、地元の自然を満喫してみたいいかがでしょうか。

☎観光振興課 225局2820

## 五感で魅力を味わって



森林セラピー基地案内人  
横山浩久さん(70)

森林セラピーではコースの案内はもちろん、植物や歴史的建造物の説明などを行っています。厚木の森には溪流やたくさんのハイキングコースがあり、気軽に自然を満喫できます。皆さんの参加をお待ちしています。

## 市の組織を効率的に再編 (4月1日~)

新設	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本厚木駅南口再開発事務所</li> <li>●企画政策課企画総務係</li> <li>●障がい福祉課障がい給付係</li> <li>●産業振興課企業誘致担当</li> <li>●病院事業局病院建設課病院建設担当</li> </ul>
名称変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>【旧】生涯学習課 → 【新】文化生涯学習課</li> <li>【旧】くらし安全課 → 【新】くらし交通安全課</li> <li>【旧】生涯学習課文化振興係 → 【新】文化生涯学習課文化芸術振興係</li> <li>【旧】生活環境課公害対策係 → 【新】生活環境課環境保全係</li> <li>【旧】農業振興課農林業振興係 → 【新】農業振興課農業振興係</li> <li>【旧】農業振興課鳥獣被害対策係 → 【新】農業振興課森林鳥獣対策係</li> </ul>
統合	<ul style="list-style-type: none"> <li>【旧】健康医療課健康政策係・地域医療係 → 【新】健康医療課健康医療係</li> <li>【旧】市民協働推進課市民協働推進係・地域づくり推進係 → 【新】市民協働推進課市民協働推進係</li> <li>【旧】危機管理課危機管理係・地域防災計画担当 → 【新】危機管理課危機管理係</li> <li>【旧】中心市街地整備課中心市街地整備係・再開発事業係 → 【新】中心市街地整備課中心市街地整備係</li> </ul>
分割	<ul style="list-style-type: none"> <li>【旧】看護局外来看護担当 → 【新】看護局外来看護一般診療担当・外来看護中央診療担当</li> </ul>

☎行政経営課 225局2280

## 健康づくり大学

◆七沢 = 4月17日、9時30分~14時30分。東丹沢七沢観光案内所集合。東丹沢七沢温泉郷周辺でのノルディックウォーキング、旅館での食事と入浴。定員40人。

◆飯山 = 4月25日、9時30分~14時30分。飯山温泉元湯旅館(飯山4916)集合。畳の上でのフィットネス、旅館での食事と入浴。定員20人。

いずれも3,000円(食事、入浴料含む) ☎それぞれ1週間前までに、東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102へ。申し込み順。小雨実施。

厚木市 健康づくり大学 検索

## 森林セラピー「ハイキングと温泉」

◆七沢 = 4月10日、9時30分~15時30分。東丹沢七沢観光案内所(七沢751-1)集合。見城山への登山と温泉。

◆飯山 = 4月16日、9時30分~15時。飯山温泉ふるさとの宿(飯山5547)集合。飯山白山森林公園でのハイキングと温泉。

いずれも定員は20人。1,000円(入浴料含む)。弁当、レジャーシート、タオル(入浴用)をお持ちください。雨天中止。☎それぞれ前日までに東丹沢七沢観光案内所 ☎248局1102へ。申し込み順。

厚木市 森林セラピー基地トレッキング 検索

## まちの魅力を見つけよう

### ◆あつぎ大山ハイカーズガイド

白山順礼峠、鐘ヶ嶽、大山の三つのコースを結んだ「厚木大山トレイルコース」をはじめ、近隣市町村も含めたハイキングコース、観光情報を掲載。厚木の魅力を徹底紹介しています。

《配布場所》市役所本庁舎、観光振興課、本厚木駅前・東丹沢七沢観光案内所など。



☎観光振興課 225局2820

### ◆駅周辺カフェマップ ◆南口ランチマップ

街の活性化に向け、市内5大学の学生が新しい企画を手掛ける「あつぎにぎわいアドベンチャー隊」。今回は、駅周辺カフェマップと南口ランチマップを作成しました。ぜひ、お手に取ってください。

《配布場所》本厚木駅連絡所、あつぎにぎわい処など。



☎商業にぎわい課 225局2840

### 適度な運動でいつまでも元気に

#### ◇からだいきいき運動教室

**Aコース**=5月10日～7月26日の金曜(全12回)。13時～14時50分。総合福祉センター。定員30人。ウェブ申〆120872 **Bコース**=5月8日～7月24日の水曜(全12回)。10時～11時50分。南毛利スポーツセンター。定員30人。ウェブ申〆120873 **Cコース**=5月14日～7月30日の火曜(全12回、7月17日は水曜)。10時～11時50分。荻野運動公園。定員30人。ウェブ申〆120874 **Dコース**=5月10日～7月26日の金曜(全12回)。15時～16時50分。総合福祉センター。定員30人。ウェブ申〆120875 いずれも対象は市内在住で65歳以上の方(要支援・要介護認定者を除く)。無料。



楽しく体を動かせるプログラム

●直接、電話またはハガキ、ファクスに教室・コース名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、4月15日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課へ。抽選(A～Cコースは初めての方を優先)。

#### ◇物忘れ予防・脳いきいき教室～お出かけプログラム～

5月7日～6月25日の火曜(全8回)。14時～16時。総合福祉センターほか。ウォーキングを取り入れた認知症予防。市内在住で65歳以上の方25人(要支援・要介護認定者を除く)。無料。



正しい歩き方で老化防止を目指す

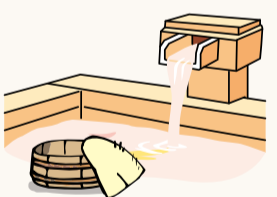
●直接、電話またはハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名、生年月日、電話番号を書き、4月19日(必着)までに〒243-8511高齢福祉課へ。抽選(初めての方を優先)。ウェブ申〆120907

岡高齢福祉課 ☎225局2388 ・FAX 221局1640

## 市の助成事業

#### ◇シルバーチケット(保養施設等利用助成券)

高齢者の皆さんが指定の保養施設(宿泊・入浴施設など)を利用する際に、料金の一部を助成するシルバーチケット(保養施設等利用助成券)を交付します。対象施設の一覧は、助成券交付時にお渡します。詳細は各施設にお問い合わせください。



＜対象＞市内在住の65歳以上の方  
 ＜交付期間＞4月1日から平成26年3月31日  
 ＜助成額＞宿泊施設…1泊1,500円(年間4泊まで) 日帰りパック…1回1,000円(年間6回まで) 入浴施設…1回500円(年間10回まで) 文化会館自主・共催事業…1回1,000円(年間3回まで、3,000円以上のチケット購入の場合のみ)  
 ＜申し込み＞直接、高齢福祉課または公民館(平日、8時30分～17時15分)、文化会館(休館日を除く平日、9時～17時)へ。その場で発行。  
 岡高齢福祉課 ☎225局2224

#### ◇はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業

はり・きゅう・マッサージ施術費の助成券を交付します。  
 ＜内容＞75歳以上の方=1,800円分の助成券7枚  
 ねたきり老人登録者の方=3,000円分の助成券7枚  
 ＜対象施設＞事前に市に登録した施術所で使用できます。利用できる施術所は助成券発行時にご案内します。  
 ＜申し込み＞直接、高齢福祉課へお越しください。  
 岡高齢福祉課 ☎225局2220



運転席に興味津々の子どもたちに、蒸気機関の仕組みを教える牧田さん(左)

「はい、本物だ」「どうやって動かすんですか」。愛甲にある片平青少年広場を走るミニSLに、地域に住む子どもたちが目を輝かせていた。  
 この日は、SL愛甲会によるミニSLの試運転の日。広場の中央に敷いた1周60分ほどの手作りレールの上を、ミニSLが周遊する。SL愛甲会のメンバーたちは、喜びを客車に乗せ、ほほ笑みながら見守った。

「ミニSLでつながる仲間」は、愛甲地区を中心に地域の祭りなどで「ミニSL」を走らせているグループ。蒸気機関車(SL)という共通の趣味から始まった活動は、メンバーの人生を豊かにするとともに、地域に「ぎわい」をもたらしている。

## ミニSLでつながる仲間

### 地域の仲間で結成

昔は相模線を通るSLをよく見ていた。家の中で汽笛が聞こえたよと振り返るのは、牧田秀雄さん(64)。7年ほど前、知人からミニSLを譲り受けたことを機に、一人でここつとレールや客車を作ってきた。

2年前、農業仲間の服部重雄さん(62)に「せっかくだから人を集めて走らせてみたら」と声を掛けられた牧田さん。協力を募り、愛甲公民館まつりで初めての運転試乗会を開催した。試乗会は、乗車待つ地域住民で列ができるほどの盛況ぶり。「こんなに人気があるならもっと走らせよう」と話が膨らみ、SL愛甲会を発足させた。



# 夢を追う人

若い頃には叶わなかったが、経験と年齢を重ねた今だからこそできることがある。今回の特集では、一度きりの人生を突りあるものにしようと、毎日を心豊かに楽しんでいる人たちに話を聞いた。



あつぎ 元気Wave CATV4/15~放送



## 「ばあちゃん」の一念発起

「JAあつぎファーマーズマーケット夢来市」にある「ちえ子ばあちゃん」のコーナー。和菓子や総菜、デザートなど、商品はバラエティに富んでいる。作っているのは大貫チエ子さん(71)・戸田。専業主婦から転身し、自宅の工房ではつとつと作業を続けている。



1つ1つ丁寧に大福を仕上げる大貫さん

真つ赤に色付いたイチゴに白あんをまとい、白玉粉を練った餅で優しく包み込む。丁寧でありながら手際良く、次々と大福を仕上げていく。  
 大貫さんの工房では他にもプリンやまんじゅう、柏餅などが作られ、夫・勲さん(72)の手で店頭で並べられる。

### 専業主婦から一転

昔から料理が好きだった大貫さん。手作り料理の販売に憧れていたものの、機会がなく専業主婦として家事をこなす毎日を送っていた。

転機が訪れたのは5年前。夢来市が、出品を希望する人を対象に、勉強会への参加者を募集したのがきっかけだった。それを見た大貫さんは「やってみたい」と決意し、1年間勉強会に参加。自宅に「ちえ子ばあちゃんの手作り工房」を構え、期待と不安を胸に食品作りらしいそむ日々が始まった。

### 安全へのこだわり

販売を始めた頃から大貫さんは、味だけでなく食の安全にもこだわっている。添加物や着色料は使わず、できる限り原材料から作る。畑で育てた小豆はまんじゅうなどのあんになり、田んぼで収穫したもち米は赤飯になる。

### 趣味から地域貢献へ

「趣味で始めたが、多くの人に喜んでもらえるようになってうれし」と口をそろえるメンバーたち。現在は、交通安全教室などで役立てようと踏み切りを製作中。市内の花の名所で走らせてみたなど、意欲は尽きない。  
 「じつといたら年ばかりとっちやうよ」と笑う牧田さん。心許せる仲間たちと過ごす時間が、メンバーの人生を豊かにしている。



協力して整備に取り掛かるSL愛甲会のメンバー

がない。工房の壁には商品化されていないレシピが所狭しと張られている。「ちえ子ばあちゃん」の挑戦は、まだ始まったばかりだ。

#### 厚木しあわせクラブ(老人クラブ)

### 入会のご案内

厚木しあわせクラブでは、高齢者が地域の仲間と自主的に活動し、仲間づくりや生きがいづくり、健康づくりに取り組んでいます。  
 【対象】おおむね60歳以上の方  
 【申し込み】お住まいの単位クラブ会長または厚木しあわせクラブ事務局へ。  
 岡厚木しあわせクラブ事務局 ☎225局2250

26年5月31日《報酬》1日7,800円(交通費含む)。**■**南部学校給食センターにある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項と応募の動機(400字程度)を書き、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月15日(必着)までに南部学校給食センター〒243-0034船子602-7 ☎225局2652・FAX220局1071・e-mail=8350-3@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考、面接あり。

### 世界自閉症啓発デー

4月2日は「世界自閉症啓発デー」です。自閉症など発達障害への理解を深めましょう。**■**障がい福祉課 ☎225局2221。

### 本入れバッグの配布

新入学児童に、市立小学校を通じて本入れバッグを配布しています。私立小学校の場合は、中央図書館で配布します。**■**中央図書館 ☎223局0033。

### 市指定NPO法人制度が始まります

条例で指定したNPO法人への寄付金を、個人住民税の税額控除の対象とする制度が4月1日から始まります。詳細は、市ホームページまたは市民協働推進課 ☎225局2141へ。

### 平成25年度健康スイミング事業の日程表を配布

《配布場所》総合福祉センター  
《対象》①市内在住の60歳以上で自力でプールに入れる②障害者手帳を持つか同等の18歳以上で、自力でプールに入れるまたは介助者が同伴できる一のいずれかに該当する方。参加には登録が必要です。**■**福祉総務課 ☎225局2525。

### 母・父子家庭への助成

#### ■母子家庭等児童就学祝金

《対象》小中学校または高校(高等専門学校、学校教育法に定める専修学校などを含む)に入学する母・父子家庭で、4月1日現在市内在住の児童・生徒と同居し養育している方《支給額》①小学校=10,000円②中学校=13,000円③高校など=15,000円。③は合格通知書などの写しが必要。

#### ■母子等福祉手当金

《対象》市内在住の母・父子家庭

や父母のいない家庭で、義務教育終了前の児童と同居し養育している方《支給月額》①小学校入学前の児童=1,500円②小学生=2,000円③中学生=3,000円《支給月》5・11月。

#### ■母子家庭等家賃助成

《対象》①市内在住の母・父子家庭などで、同居し養育する子どもが18歳に達する年度まで②毎月1~6万円の家賃を支払っている③生活保護法の住宅扶助を受けていない一の全てを満たす方《助成月額》1,300円~10,000円(8段階)《支給月》8・12月、26年4月に前月分までを支給。所得制限あり。

いずれも申し込みは、4月30日までにこども家庭課 ☎225局2241へ。新規の申請は、戸籍謄本などが必要。詳細はお問い合わせください。

### 中学校卒業後も継続して入院している場合の医療費助成

助成対象の子どもが、中学校卒業から4月以降も継続して入院している場合、入院に係る健康保険適用医療費の自己負担額が助成されます。**■**こども家庭課 ☎225局2233。

### 人間ドック助成制度

《対象》①市国民健康保険に加入②保険料の滞納がない③20歳以上(年度内に20歳になる方を含む)一の全てを満たす方《条件》①人間ドック検査項目(特定健診の検査項目を含む)全てを受診②県内の健診機関で受診③人間ドック助成券が交付されている(特定健診との重複受診は不可)《助成額》20歳~39歳=25,000円、40歳~74歳=20,000円を限度(年度内1回、年齢は年度内に達する年齢)。**■**健診機関に予約後、5月31日までに国保年金課 ☎225局2120へ。人間ドック助成券(平成26年3月31日まで有効)を送付します。健診機関、受診日が未定の方も受け付けます。後期高齢者医療保険の加入者も助成します。**■**国保年金課 ☎225局2223。《助成方法》指定健診機関(下記参照)で受診=当日、人間ドック助成券と保険証をお持ちください。助成金額を差し引いた額で受診できます。指定健診機関以外(県内)で受診=当日は保険証をお持ちの上で費用を全額支払い、平成26年3月31日までに助成金交付申請書に受診結果の写し

**あつぎ元気** **4月の広報番組ガイド**

4月1日~15日 ◆圏央道あつぎウォーク2013

開通目前の圏央道を15,000人が歩くイベントを紹介します。

CATV放送時間(15分)①12時~②19時30分~③22時45分~ ※内容は変更する場合があります。

番組はホームページ動画配信 あつぎ元気Wave 検索 CATV放送開始後に配信

を添えて直接国保年金課へ。

#### 《指定健診機関》

厚木胃腸科医院、厚木佐藤病院、新井医院、荻野クリニック、かとうクリニック、近藤病院、笹生循環器クリニック、JA厚生連保健福祉センター、湘南厚木病院、仁厚会病院、せいきょうあつぎ診療所、東名厚木メディカルサテライトクリニック健診センター、はせべ内科医院、ヘルスケアクリニック厚木、本厚木メディカルクリニック、箕浦メディカルクリニック、森の里病院、山口胃腸科クリニック、愛川北部病院。

#### ■市の勤労者生活資金貸付制度

中央労働金庫と提携し、市内在住の勤労者に無担保で資金を融資します。

《対象》事業所に勤務する市民《用途》増改築・教育(義務教育を除く)・冠婚葬祭・医療・耐久消費財購入費《限度額》300万円(教育費は500万円)《利率》年1.70~1.80%(4月1日現在。別途、保証料年0.7%~1.2%が上乗せ)《返済期間》5年以内(教育費は措置期間あり)。**■**中央労働金庫厚木支店 ☎222局1511。

### 専用水道・簡易専用水道などの取り扱い窓口を変更

4月1日から各種届け出や手続き、立入検査などは生活環境課 ☎225局2752で実施します。

### 「あつぎ元気応援寄付金」4月開始

《特典》3万円以上の寄付者には2千円程度の特典品(あつぎOECフードなど)を贈呈。ふるさと納税制度の寄付金に該当するため、所得税や個人住民税の控除が受けられます《用途》寄付金の使い道を選べます(社会福祉など)。詳細は市ホームページをご覧ください。**■**寄付金=広報課 ☎225局2448。税額控除=市民税課 ☎225局2010。

### 障害者福祉サービスのご案内

#### ●市障害者福祉手当

《対象》4月1日時点市内在住で①身体障害者手帳1~4級②知能指数75以下③精神障害者保健福祉手帳1・2級一のいずれかに該当する方。※4月中に申請が必要。既受給者は、申請事項に変更がない限り申請は不要です。

#### ●特別障害者手当

《対象》日常生活で常時特別の介護が必要な在宅重度障がい者(20歳以上)で条件を満たしている方。施設入所中の方や病院などに継続して3カ月以上入院している場合は支給されません。所得が一定額を超えている場合は、支給が停止されます《月額》26,260円(4月1日現在)《支給月》5・8・11・2月《必要なもの》指定の診断書、所得状況届、市民税・県民税証明書(1月1日時点で住民登録がない方のみ)、本人の預金通帳、印鑑など。

#### ●障害児福祉手当

《対象》日常生活で常時特別の介護が必要な在宅重度障がい児(20歳未満)で条件を満たしている方。施設入所中の方は支給されません。所得が一定の額を超えている場合は、支給が停止されます《月額》14,280円(4月1日現在)《支給月》5・8・11・2月《必要なもの》指定の診断書、所得状況届、市民税・県民税証明書(1月1日時点で住民登録がない方のみ)、本人の預金通帳、印鑑など。

#### ●障害者介護手当

《対象》自力で食事、入浴、排泄などができない在宅重度障がい者(15歳以上)を常時介護している方。障がい者が市内に6カ月以上居住し、条件を満たしている場合に支給《月額》5,000円(9・3月に半年分を支給)《必要なもの》身体障害者手帳または療育手帳、印鑑。民生委員の確認印。**■**障がい福祉課 ☎225局2221。

## 七沢自然ふれあいセンターの募集

七沢自然ふれあいセンターで活動するボランティアと施設利用者を募集します。

**●七沢フレンズ** 公募 ☎320028

《対象》研修や事業に3分の2以上(年間)参加できる中学・高校生30人  
《内容》年間20回程度の活動(宿泊あり)。**■**直接、電話またはハガキ、ファクスに〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、生年月日、電話番号、学校名、学年、保護者氏名(ふりがな)を書き4月30日(必着)までに七沢自然ふれあいセンターへ。

**●夏休み期間中の利用受け付け**  
《対象》成人責任者が引率する厚木市、愛川町、清川村の一般団体(20人以上で構成)  
《利用期間》7月20日~8月31日。日帰り~4泊5日(利用可能日は市ホームページに掲載)。**■**4月1日~15日に七沢自然ふれあいセンターへ。4月下旬に使用施設を決定。抽選。  
**■**七沢自然ふれあいセンター ☎248局3500・FAX248局7408

もう一度キラッと輝く

## スッキリ美魔女ダイエットコース

《日時》①5月27日 13時~16時  
②7月30・31日 13時30分~15時30分  
③9月3日 13時30分~16時

《会場》①③保健センター②パートナーセンター

《内容》①オリエンテーション、食事に関する講義②メタボリックシンドロームの講義③終了時測定(体重など)、メンタルヘルスに関する講義

《その他》6月1日~8月31日は、週3回を目安に民間運動施設に通っていただきます。(施設使用料2,000円×3カ月分が必要)

《対象》市内在住の昭和24年4月2日~39年4月1日生まれの女性で①講義と民間運動施設での運動に必ず参加できる②肥満度25以上(体重kg÷身長m÷身長m)③介護保険サービスを利用していない一の全てを満たす方25人。  
**■**4月9日~5月10日に健康づくり課へ。抽選。  
**■**健康づくり課 ☎225局2201

# タウンガイド

4月							5月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6	1	2	1	2	3	4	
7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
28	29	30					26	27	28	29	30	31	

**マイタウンクラブ**  
印の番号でウェブ上からも、詳しい情報をご覧いただけます。「ウェブ申」と記されたものは、ウェブ上から申し込みができます。  
www.mytownclub.com  
[携帯電話は末尾に/cpを]

## 4月青春劇場スケジュール

6日＝唄う！青春劇場カラオケ大会。17時～18時。定員100人。入場料1,000円。27日＝あつぎ青春劇場落語会(出演・春風亭一蔵)。11時～12時30分。定員50人。入場料500円。いずれも会場はイオン厚木店8階。☎商業にぎわい課☎225局2840。

## 市営住宅戸室ハイツ落成式

4月18日、10時～12時。市営住宅戸室ハイツ(戸室5-21-1)。施設見学も可。☎住宅課☎225局2346。

## 職業能力セールスポイント表現講座

4月19日、9時30分～16時30分。勤労福祉センター。就職活動で自分をアピールする方法を学ぶ。県内在住在勤在学の方15人。無料。☎4月18日までに人材育成支援センター☎0466・28局3535へ。申し込み順。

## 美字ん部書道ワークショップ

4月26日、19時～20時30分。勤労福祉センター。美しい文字の書き方を学ぶ。市内在住在勤在学の16歳以上の方10人。2,400円。☎電話またはファクスにて住所、氏名、年齢、電話番号を書き、4月

12日までに勤労福祉センター☎225局2547・☎227局5405へ。抽選。ウェブ申☎120876

## 体育協会のスポーツ教室

◆第1回初級・中級テニス教室  
5月8・10・15・17・22・24日(全6回)、19時～20時45分。南毛利スポーツセンター(温水西1-27-1)。初歩的基礎技術の講習。市内在住在勤在学の方50人(児童・生徒を除く)。2,500円。ウェブ申☎120887

◆第1回ジュニアソフトテニス教室  
5月11・18・25日、6月8日(全4回)。10時～12時。南毛利スポーツセンター。初歩的基礎技術の講習。小学生80人。1,000円。ウェブ申☎120888

◆初級・中級社交ダンス教室  
5月11・18・25、6月8・15・22日(全6回)。15時～17時。東町スポーツセンター。初歩的基礎技術の講習。市内在住在勤在学の男女各20人(児童・生徒を除く)。2,000円。ウェブ申☎120889

◆初心者バウンドテニス教室  
5月14・16・21・23日(全4回)、19時～21時。荻野運動公園(中荻野1500)。初歩的基礎技術の講習。市内在住在勤在学の方20人(児童を除く)。2,000円。ウェブ申☎120890

◆第1回初心者登山教室  
講義＝5月15日、19時～21時。南毛

利スポーツセンター。実技＝5月26日、7時～20時(予定)。長野県飯盛山。市内在住在勤在学の方(児童を除く)40人。3,000円。ウェブ申☎120891

いずれも申し込みは、ハガキ、ファクスに教室名、〒住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号を書き、4月15日(必着)までに〒243-0039温水西1-27-1市体育協会☎247局7212・☎248局7151へ。抽選。

## 危険物取扱者試験・受験準備講習会

《試験日》6月2日《会場》神奈川県(横浜市)《受け付け》書類＝4月10日～23日(必着)。電子＝4月7日～20日《受験準備講習会》5月11日。消防本部。☎4月3日～5月10日に予防課☎223局9369へ。案内は消防本部、消防署・分署で配布。

## バラ園の名称を募集

旭町スポーツ広場(厚木3014-2)北側の相模川河川敷に整備しているバラ園の名称を募集します。☎ファクス、Eメールにて住所、氏名、年齢、電話番号、園の名称を書き、4月30日までに河川ふれあい課☎225局2381・☎225局3027・e-mail=5500@city.atsugi.kanagawa.jpへ。詳細は市ホームページをご覧ください。

## (仮称)市教育委員会基本方針及び第3期市教育充実プラン検討委員を募集

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日夜間の会議(月1回程度)に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方2人《任期》5月～26年3月《報酬》1日7,800円(交通費含む)。☎教育総務課、公民館にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項と応募の動機(400字程度)を書き、4月15日(必着)までに直接または郵送、ファクス、Eメールで〒243-8511教育総務課☎225局2600・☎224局5280・e-mail=7800@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

## 観光振興推進委員を募集

《対象》①市内在住で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でない

一の全てを満たす方2人《任期》6月～27年3月《報酬》1日7,800円(交通費含む)。☎観光振興課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項と応募の動機(400字程度)を書き、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月22日(必着)までに〒243-8511観光振興課☎225局2820・☎223局0174・e-mail=3850@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

## (仮称)市客引き等防止条例検討委員を募集

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年5回程度)に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方2人《任期》5月～26年3月《報酬》1日7,800円(交通費含む)。☎くらし交通安全課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項と応募の動機(400字程度)を書き、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月19日(必着)までに〒243-8511くらし交通安全課☎225局2148・☎221局0260・e-mail=3400@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

## 文化芸術振興委員を募集

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年4回程度)に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方3人《任期》5月～27年3月《報酬》1日7,800円(交通費含む)。☎文化生涯学習課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要事項と応募の動機(400字程度)を書き、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月18日(必着)までに〒243-8511文化生涯学習課☎225局2510・☎225局4612・e-mail=0350@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

## 学校給食センター運営委員を募集

《対象》①市内在住在勤在学で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年3回程度)に出席できる③他の付属機関などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方2人《任期》6月1日～

## 夕焼け市スタート

《期間》4月17日～10月30日の水曜  
《時間》17時～(1時間30分程度) 9月以降は16時～  
《会場》荻野運動公園  
《内容》市内産の農産物や加工食品などの販売  
☎農業振興課☎225局2801

## 木造住宅の無料耐震診断・耐震改修工事の助成

- 無料耐震診断  
《対象》①昭和56年以前に完成②用途が専用住宅または兼用住宅③地上2階建て以下の在来軸組み工法一の全てを満たす木造建築物
- 耐震改修工事費の助成  
《対象》無料耐震診断を受け、一般診断の評点が1.0未満のもの《助成額》工事費の3分の2以内(上限100万円)、設計費などの3分の2以内(上限15万円)。耐震改修した住宅に係る固定資産税の減額制度(☎資産税課☎225局2031)もあります。
- 木造住宅耐震診断公民館での無料相談会(予約制) 13時～16時  
依知北＝5月13日 南毛利＝5月20・22日 厚木北＝5月27日 厚木南＝6月3日  
小鮎＝6月10日 依知南＝6月21日 荻野＝6月28日 森の里＝7月5日  
愛甲＝7月19日 上荻野分館＝8月2日 陸合南＝8月16日 相川＝8月21日  
緑ヶ丘＝9月6日 陸合北＝9月12日 玉川＝9月18日 陸合西＝9月25日  
《申し込み》事前に建築指導課☎225局2431へ。申し込み順。当日は家の平面図や間取り図などをお持ちください。☎建築指導課☎225局2431

## 市斎場見学会

無料

日時 4月21日 ①9時30分～ ②11時～ ③13時30分～  
場所 市斎場(下古沢548)。現地集合  
内容 施設の見学と葬儀の説明。終了後「市民の葬儀プラン」の個別相談ができます。  
定員 各回50人  
申し込み 4月1日～14日に市斎場☎281局8595へ。申し込み順。

# 広報写真コンクール

市内や県外などから計105点の作品が集まりました。入賞作品は、市民投票と専門家による審査で決定しました。



## 《一般の部》市長賞



「明暗」  
稲垣敏彦さん(森の里)

## 《大道芸の部》 あつぎ国際大道芸実行委員会 実行委員長賞



「楽しさいっぱいの街」※組み写真  
伊藤良一さん(平塚市)

## 《一般の部》 神奈川新聞社賞



「ファミリー」  
伊藤良一さん(平塚市)

### □審査員から一言

市長賞の作品は、勝者と敗者の一瞬を捉えた素晴らしいものでした。他には、角度を変えたり、広く撮影したりすることで良くなる惜しい作品もありました。

一般の部入選=成瀬定さん(林)、早野由香さん(埼玉県)、出利葉照雄さん(鳶尾)  
大道芸の部入選=森下清美さん(東京都)、清水進さん(海老名市)、鈴木邦昭さん(南町)  
この他、合わせて12人が佳作に入賞しました。おめでとうございます。

入賞作品は、地下道ロードギャラリーなどでご覧いただけます。

入賞者決定



### □審査員から一言

作品を作るときは、音楽や効果音にも注意して制作すると良くなります。グランプリは、仕上がりも良くプロとして通用する作品でした。

特別賞に金子喜代子さん(横浜市)、横山利晴さん(愛甲)、ブルーウェーブあつぎ賞にCape Town吉岡徹さん(長谷)、松山栄治さん(愛甲)が入賞しました。おめでとうございます。

# 映像コンテスト

全国各地や海外から計46点の作品が集まりました。入賞作品は、専門家による審査で決定しました。

## グランプリ

「ヌルちゃんとぼく」  
青木純さん(東京都)



## 準グランプリ

「ジョイフル、ジョイフル」  
加藤秀樹さん(埼玉県)



## 特別審査員賞

「ぼくの目線」  
橋本武樹さん(大阪府)



入賞作品の閲覧は [あつぎ映像コンテスト 2012](#) [検索](#)

☎ 広報課 225局2040

# 第39回 緑のまつり

～一人一人がうえたなえ 僕らの未来へ つながる架け橋～

日時 4月20日(土)・21日(日) 10時～16時 会場 厚木中央公園  
雨天実施

《両日開催》●花と緑のステージ(ダンス、楽器演奏など) ●植木市、草花や野菜の苗販売 ●スタンプラリー ●骨董市 ●緑の募金協力者に堆肥をプレゼント。1日800袋(1人2袋まで) ●木工教室 ●協賛企業コーナーなど

### 《緑に親しもう教室》

20日=押し花教室。21日=コケ玉作り。  
①11時～②14時～。各回20人。参加費100円。前日までに公園緑地課へ。

《20日のみ》●大道芸10時30分～(以降40分ごとに開催。13時50分まで。)

《21日のみ》●獣電戦隊キョウリュウジャーショー①10時30分～②15時～

☎ 公園緑地課 225局2412



写真はイメージです

# おいしい仲間が増えました。



市が魅力ある食として認定する「あつぎ食ブランド(愛称:あつぎOEC(おいしい)フード)」に新しい仲間が加わりました。今回の追加で認定品は39品。市では、食を通じて市の知名度やイメージアップにつなげていきます。

あつぎ食ブランド

検索

あつぎ 元気Wave

CATV 4/15～放送

サンクトガーレン  
「麦のワイン el Diablo (エル ディアブロ)」  
インターナショナル・ビアコンペティション2008  
金賞受賞



☎ 観光振興課 225局2820

# かながわ フードパルティあつぎ

第6回 atsugi Sweets Land™

4月28日(日) 29日(祝)

会場は中央公園ほか。  
詳細は、ホームページまたは次号の「広報あつぎ」をご覧ください。

☎ 商業にぎわい課 225局2840